

かんまき議会だより

令和8年5月1日号 第136号

二中最後のチャイム、心に響いて



目次

一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・2～8
3月定例議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・9～13
臨時議会・議会改革特別委員会・議会日誌・・・・・・・・14

議決結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
議会報告会・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

あなたの声を町政に！ 一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では制限時間は1人60分です。

議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。

たけなか 竹中 亮造	りょうぞう 1. 上牧町の脱炭素政策の現状と課題について 2. スポーツ振興の環境整備について
まきうら 牧浦 秀俊	ひでとし 1. 上牧町財政重症警報発令について 2. 外国人による住宅・不動産取得について
やすなか やすなか 和	かず 1. 桜の木のメンテナンスについて 2. ホームページ内のライフシーン掲載について 3. 災害時の避難所となる学校の取組について
かみむら 上村 哲也	てつや 1. 一人でも多くの住民に、まちづくりに関心を持ってもらうには
はっとり 服部 公英	まさひで 1. 学校部活動の地域移行について 2. 体育館の利用について 3. 上牧町町営住宅等長寿寿命化計画について
やすむら 康村 昌史	しょうじ 1. 令和7年度の上牧町学校適正化協議会について 2. 自転車の交通違反の罰則について
とよやま 遠山 健太郎	けんたろう 1. 上牧町こども家庭センターについて 2. 上牧町の宝である「人的資本」について 3. 副町長不在における執行体制の安定性について
いしまる 石丸 典子	のりこ 1. タウンミーティングの開催について
うじはら 氏原 賢一	けんいち 1. フリースクールの広域化について 2. 防犯カメラの補助等について
あずま あずま 初子	はつこ 1. 子育て世帯が安心して利用できる授乳・搾乳・おむつ替えスペースの整備について 2. 高齢者・歩行困難者の投票機会の確保について 3. お悔やみ窓口の運用と相談環境の充実について
たけのうち 竹之内 剛	ごう 1. 町内の防災計画について 2. 町立小学校の適正化に関する方針等について
きうち 木内 利雄	としお 1. 人口ビジョン及び公共施設等に関する基本目標について 2. 上牧町職員の兼業について 3. 学校図書館について

一般質問の原稿については、それぞれ質問をした各議員 **自らが要約** し、そのまま掲載していますので、**編集・加筆はしていません。**

スポーツ振興の 環境整備について



たけなか りょうぞう
竹中 亮造

多種目・多世代・多志向を
基本コンセプトに！



問 スポーツ振興には健康増進、生きがい、世代間交流等、地域コミュニティの維持に多大な効果がある。第二中跡地には、成功事例が多い「多種目・多世代・多志向」のスポーツ環境整備を。

答 大変貴重な視点だ。様々なスポーツを通して、子どもから高齢者まで、それぞれの目的や体力に応じて参加できる環境づくりは、今後のまちづくりの大切なテーマだと考えている。庁内の「第二中跡地利活用検討会議」で、本町にとって最も効果的で持続可能な形を検討しているところだ。

問 運営は総合型地域スポーツクラブとの官民連携が良いのではないかと。候補を町内・町外に広げ、町のニーズに合う組織と協働していくべきだ。

答 整備スケジュールとの整合を図り、段階ごとの状況を整理して、最も現実的で本町にとって最良の方法を検討し、基本計画に反映する考えだ。

問 第6次総合計画（R9年度～）でも、スポーツ施設の料金は低廉な価格を維持すべきだ。また、近隣市町がとる住民優先の「二重価格」を導入すべきだ。特にテニスコートでは町外の方も同一料金で、町内の方がしわ寄せを受けている。

答 今後も利用しやすい料金水準を検討する。また、町内・町外の利用者の料金についても、近隣自治体の料金や施設の利用実態を考慮して、適切な料金設定を検討していきたい。

上牧町財政重症警報 発令について



まきうら ひでとし
牧浦 秀俊

何も手を打たなければ
どうなる！



問 現在の財政運営を続けた場合、5年後・10年後町財政はとなると試算している。

答 5年後、10年後の数値については、令和7年12月に策定した中長期財政計画では、山辺・県北西部環境衛生組合の建設負担金借入や学校適正化事業における償還開始により実質公債費比率のピークが令和13年度・14年度において16.3、将来負担比率のピークが令和8年度において137.9となっています。経常収支比率においても、昨今の社会保障費、人件費、金利上昇に伴う公債費の増加に伴い、上昇傾向にあります。今回の重症報道は公債費関連する指標が影響しているため、公債費の平準化、繰り上げ償還などを行い、公債費の平準化することでピークの値を下げられるよう財政運営を行っていきます。

問 町民サービスの縮小や、負担増の可能性はどうか。

答 これまで、物価高騰、施設の老朽化、人件費の上昇に伴い施設の管理経費も上昇してきたが、これまで利用者の負担が増えないよう、施設の使用料を据え置いてきた。しかしながら昨今の物価上昇は、著しいものであり、受益負担の公平性の観点から見直しが必要と判断した。そこで、今年度においては、公共料金の検討委員会をたちあげ、基準を設けることで現在の使用料適正な使用料となるよう見直したい。

避難所となる学校の取り組みは？



安心して避難して大丈夫？



かず やすなか 和

問 国の方針として

災害時における学校の役割は一時的な避難場所だけでなく、避難生活の長期化を見据えた拠点機能までを担うことが前提となる。とあります。

学校は学びの場だけでなく命をつなぐ地域の大切な場所になっていきます。

これらをふまえ住民への情報共有を基に学校防災をしっかりと進めていっていただけますようお願いいたします。

身近な避難所となる公民館の開閉については各自治会で決められていますが、一番人が集まると予想される第1避難所である学校の体育館の開閉や他、使える教室の開閉等はしっかりと決められているのでしょうか？

答 災害時における避難所である体育館の開閉は本町の災害班や災害避難班が担っています。

また、災害状況により教室を使わなければならない時は災害班の判断により開閉を行う事となっております。



みんなで安心安全なまちづくりを！

道路の異常等を24時間受付！



かみむら てつや 上村 哲也

問 R6年12月に全ての住民が参加できるスマートフォンアプリを利用し道路の陥没や施設の破損・災害時の現況状況など身近な問題を手軽に解決する先進的な取組を本町でも試みてはと質問し前向きな答弁をいただいたが、現在の進捗状況は。

答 国土交通省と高速道路会社が共同で運営する道路緊急ダイヤル（#9910）が、全国の道路を対象にLINEアプリによる通報を24時間受付可能としたため、このツールを推奨していきたい。

問 道路関係の他、公共施設等の通報はできないか。

答 道路特化のため、道路以外は対応していない。

問 ゆくゆくは道路以外にもできるよう考えているか。

答 いろいろな諸問題もある中、別のアプリ等で対応できるかなど必要性も含めて検討していきたい。

問 経験と知識を備えた暫定再任用職員、任期付職員等で専門部署を設置出来ないのか。

答 今は、考えていない。

問 一人でも多くの住民にこのアプリを活用していただくために、アプリのQRコードを本町の公共施設や広報誌等に提示できないか。

答 現在HP等で掲示しているが、ポスターでの掲示等、周知拡大に努めて参りたい。



道路緊急ダイヤル（#9910）LINE友だち登録

学校部活動の地域移行について



生徒の健やかな成長を大切に



はっとり まさひで 服部 公英

問 令和8年度からスタートする新上牧中学校で活動できる部活動を紹介して下さい。

答 卓球、バドミントン、陸上、バレーボール、バスケットボール、テニス、吹奏楽です。

問 上牧町の学校部活動の変わって行く背景について説明して下さい。

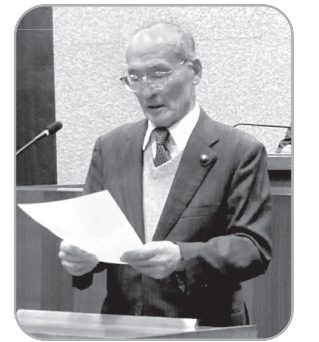
答 学校部活動は、これまで長い間、生徒の健やかな成長を支える大切な教育活動として取り組まれてきました。しかしながら、子どもの少子化による部員数の変化や生徒の活動ニーズの多様化、さらには学校における教員の働き方改革の必要性が高まる中、学校の教師のみに頼る指導体制を維持することが難しく、そのため、学校部活動を地域に開き、地域全体で支えて行く地域クラブへ移行することによって、教員の業務負担の軽減や子どもの多種多様な体験の実現や専門的な指導を通じた活動の質が向上され、また、地域の様々な人や幅広い世代との豊かな交流が期待できるものです。

問 上牧町の地域移行についての予算の措置について説明して下さい。

答 予算につきましては、報償費の指導者謝礼が時給1,600円で計上しており土日の何れかで練習1日3時間、試合1日5時間で7つの地域クラブ活動で740万4千円です。

令和7年度学校適正化協議会の資料について

5年間の各小学校区別の児童数推計表を公表



やすむら しょうじ 康村 昌史

問 前回の学校適正化協議会の答申書が提出された令和4年5月1日現在の児童数は。

答 上牧小学校（上小） 300名
上牧第二小学校（二小） 247名
上牧第三小学校（三小） 309名

問 今後の各小学校区別の児童数の推計と推計方法等は。

答 各小学校区別の児童数推計表（単位：人）

	R8	R9	R10	R11	R12
上小	233	206	197	166	162
二小	241	253	265	259	270
三小	314	305	281	256	233

推計方法等は、児童数の推計と0歳児の推計の2つの作業で行った。児童数の推計は、住民基本台帳のデータから令和4年～6年の3年間の人口の変化率を算定し、3年周期でこの変化率を乗じ、これを繰り返す。0歳児の推計は、令和4年～7年の女性人口データと0歳人口データを用いて子ども女性比を算定し、女性人口の推計値から0歳児人口の推計を行った。

問 各小学校区別の児童数の推計は、かなり現実に近いデータと思われる。各小学校の施設の概要は。

答 上小、二小ともに築54年、三小は築28年。両校ともに改築することは財政上厳しい。

将来を見据えた町政運営に必要な職員像とは？



とよま けんたろう
遠山 健太郎

上牧町の宝である『人的資本』について



問 現在の職員の年齢分布についての認識は。

答 10年ほど前は、高齢職員が多くて逆に30代職員が少ない等、年齢分布に隔たりがあったが、社会人枠を設けて採用をしたこと等により、現在は一定の平準化が図られている。

問 平準化が図れていると聞き安心しました。

職員を『人的資本』として捉えた場合、「人材育成は『人的資本への投資』である」という観点からどのような取り組みをしていますか。

答 人材育成として①研修制度②人事管理③職場環境、以上の3つの取り組みをもとに進め、あわせて人事評価制度を導入している。

問 様々な経験をすることによって職員のスキルが上がることは間違いありません。

最後に、今後5年、10年先をも見据え、どのような職員像を描き、その実現に向けてどのような人材戦略を持っていますか。

答 理想の職員像として

- ①経営感覚を持ち住民の期待に応える職員
- ②使命感を持ちチームワークを発揮する職員
- ③プロ意識を持ち挑戦する職員

この3つを全職員が共通して目指す職員像としている。今現在よりも5年後、5年後よりも10年後を見据え、人材育成に取り組む組織風土が醸成していくような組織体制にしていきたい。

タウンミーティングの開催を

財政状況の説明が必要で



いしまる のりこ
石丸 典子

問 令和6年度決算では、上牧町は実質公債費比率12.8%で全国ワースト95位、将来負担比率96.6%で同61位です。これにより、奈良県が上牧町に「財政重症警報」を発令しました。1月8日の新聞報道や、2月22日のNHKテレビ報道で多くの町民がたいへん心配されています。

2月20日実施の上牧町議会報告会でも質問が出されました。町として、住民への財政状況の説明が必要です。タウンミーティングの開催について阪本町長の見解を伺います。

答 昨年9月議会でも質問されましたが、時期も考え適正な判断をしていきます。

問 財政状況が心配です。これまでのように自治会単位の開催でなく、町内で数箇所でも早急におこなっていただきたい。昨年12月作成の中長期財政計画は、今後の事業計画が含まれています。計画の説明と住民の意見も聞ける場です。

答 情報の共有は、上牧町まちづくり基本条例にうたわれています。何カ所かで集中的に開催するなど、適切な時期に検討していきます。



防犯カメラの補助等について

犯罪抑止に一番効果がある防犯カメラ！



うじはら けんいち
氏原 賢一



問 個人情報保護法の規定に従い設置した住宅に対してのみ、補助が出来ないかどうかのお考えをお聞きます。

答 他の自治体の事例を見ますと、個人宅への補助、自治会その他これに類する団体へ補助されています。基準をみますと個人情報の取扱い以外にも撮影対象の公共性、管理運用規定、責任の明確化、データの管理の適正化等団体等により整備補助基準が規定されており自治体に基準が違ってまいります。今後の先進地事例を調査研究してまいります。

問 防犯カメラ付き自動販売機の設置について伺います。

答 住民が安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に寄与することは充分認識しているところではありません。以前に設置されている業者にお話しをさせていただいた時には、売上とコスト面を考えると難しいとの回答でした。犯罪抑止・犯罪の早期解決・災害時の緊急用電源等に活用できると認識しておりますので、今後も、先進事例を調査研究し、設置していただけるに協議してまいります。

議会だより135号（令和8年2月1日号）5頁の答について、次のとおり訂正してお詫び申し上げます。

誤 令和7年10月31日現在、10,118世帯です。
正 令和7年10月31日現在、全世帯10,118世帯、うち単身世帯3,938世帯、うち高齢者（65歳以上）世帯2,268世帯です。

安心して相談できる「お悔やみ窓口」充実を

プライバシーを守ります



あずま はつこ
あずま 初子

問 これまで私は、令和元年12月議会および令和3年3月議会において、ご遺族の精神的・身体的負担軽減を目的とした「お悔やみ窓口」の設置を提案してまいりました。その結果、窓口が設置され、「一か所で手続きができて助かった」「何をすればよいのか分からない中で寄り添ってもらえた」といった声が寄せられています。一方で、「相談内容が周囲に聞こえないか不安」「プライバシーに配慮してほしい」とのお声もあります。現状を伺います。

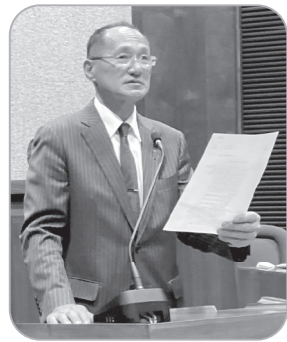
答 現在、パーテーションやブースの設置、のぞき見防止などの対策を講じています。

問 ご遺族が安心して相談できる環境整備について、今後どのように取り組むのかお伺いします。

答 今後は、遮音性の向上や相談時間の確保、寄り添い型の対応の充実についても検討し、より安心して利用できる環境づくりに努めてまいります。



町とつながる災害時の
安心ネットワーク！



たけのうち ごう
竹之内 剛

災害に 備え強める
地域の輪



問 町レベルの地域防災計画は作成されているが、町内の各地域レベルの地区防災計画の策定状況・実態・支援の促進策、災害時の学校等の避難所の開設について質問する。

答 地域防災計画は、市町村等の地方自治体が住民の命、身体、財産を保護するために策定する防災に関する基本的計画で、災害予防、応急対策、復旧・復興に関する実施責任が定められている。

地区防災計画は、町内の各地区の居住者や事業者等が「自助」・「共助」精神に基づき地域の防災力を高めるために必要な避難行動や避難所運営の役割分担、防災訓練、資材等の備蓄などの各地区の特性に応じた防災活動のルールを定めた計画であるが、本町においては、地区防災計画の策定については片岡台3丁目（西大和片岡台団地）自治会のみが策定されたと認識しており、本町の地域防災計画との整合性に関して検討を考えている。「地区防災計画を作成したいが方法が分からない」という地区については、作成方法等をホームページでの周知を考えている。災害時の公共施設の開設は災害対策本部の指示に従い迅速に開設する。



町職員の兼業の
あり方について



きうち としお
木内 利雄

コンビニ店での
兼業は許可できない



問 上牧町職員の兼業のあり方について伺う。総務省は2025年6月、全国の自治体に対し、兼業の許可基準を設けて公表するように通知した。その通知には「職員が兼業を通じて、地域を知り、人と交わり、そこで得た学びを職務遂行や行政サービスの向上に活かすことにより、地域住民の信頼を高め、効率的な公務運営の確保にもつながるものとする」と記載されている。

よって最初に、上牧町は兼業の許可基準を設けているのか、否か。について答弁を求める。

答 本町においては2024年度に「上牧町営利企業等従事等許可の許可要件」という基準を設けている。

問 総務省においては2025年6月に全国の自治体に通達したものであるが、その前年の2024年度に「許可要件」を設けたというのは何かきっかけがあったのか。

答 以前から兼業についての問い合わせが、数件入っていた。それらのことを受けて本町でも基準を設けたほうがよいのではないか。ということ定めたものである。

問 兼業が認められる業種について、答弁を求める。

答 今の基準では学術・文化または出身大学での講演、国勢調査の調査員、スポーツの審判員などが当時から相談があった。以上のものについて許可をしている。

問 例えば、町職員の親族が経営するコンビニ店にその職員が勤務する場合は許可できるのか。

答 コンビニ店での兼業は許可できない。

予算特別委員会報告

委員長 牧浦秀俊 副委員長 服部公英
委員 上村哲也 あずま初子 石丸典子 康村昌史

3月4日の本会議で設置された予算特別委員会は、上記のメンバーで9日、11日の2日間行われました。

令和8年度の各会計予算を可決

同委員会に付託された会計は、一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、下水道事業会計の6会計で、それぞれの会計予算について慎重審議の結果、原案通り可決するものと決しました。

なお、これら6会計予算については、3月23日の本会議でも可決しました。

一般会計		99億2,484万8千円	
31億5,292万1千円	地方交付税	民生費	33億9,809万8千円
21億9,455万8千円	町 税	総務費	15億3,111万3千円
11億5,019万円	国庫支出金	教育費	13億6,762万8千円
9億7,239万7千円	県支出金	公債費	11億433万9千円
7億3,300万円	町 債	衛生費	9億2,949万7千円
5億2,630万3千円	地方消費税交付金	土木費	7億7,401万1千円
5億2,007万9千円	繰入金	諸支出金	3億2,318万4千円
1億7,744万7千円	使用料及び手数料	消防費	3億1,764万5千円
7,219万6千円	分担金及び負担金	議会費	1億410万円
4,969万9千円	地方譲与税	農林商工業費	5,523万1千円
4,953万7千円	配当割交付金	予備費	2,000万円
3億2,652万1千円	その他※	災害復旧費	2千円

※その他は、利子割交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・環境性能割交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金・財産収入・寄附金・繰越金・諸収入の合算です。

特別会計	54億5,641万2千円	企業会計	5億8,251万4千円
国民健康保険	24億2,997万7千円	下水道事業(収益的収入)	5億8,251万4千円
後期高齢者医療	5億8,885万7千円		
介護保険(保険事業勘定)	24億2,563万1千円		
介護保険(介護サービス勘定)	1,147万1千円		
住宅新築資金等貸付事業	47万6千円		

《令和8年度の主な事業》

- ☆旧上牧第二中学校跡地利活用事業
- ☆第6次総合計画等策定事業
- ☆ペガサスホール空調機更新事業
- ☆ペガサスホール西側広場整備事業
- ☆上牧町共同浴場解体撤去事業
- ☆第8期障がい福祉計画策定事業
- ☆第3次健康増進計画・食育推進計画策定事業
- ☆幼児健診事業(5歳児健康診査拡充)
- ☆上牧町第6住宅外部改修事業
- ☆史跡上牧久渡古墳群整備事業
- ☆北葛城郡4町ウォーターPPP導入可能性調査事業

予算特別委員会報告



一般会計 総括

令和8年度予算への町長の思い

問 財政重症化警報が公表されたが、令和8年度予算への町長の思いは。

答 中長期財政計画でも示しているとおり2・3年は厳しい財政状況が続くと見込んでいる中で、財源確保等が大きな課題となる。安全安心な都市基盤の整備、教育、福祉、子育て支援、高齢者の生きがい対策など、掲げている5つの政策をすこしずつ計上し、未来の上牧を住民目線で見据えた予算編成をした。

一般会計 歳入

町民税

問 令和7年度決算見込額に対して、約1,400万円減の予算計上であるが、要因は。

答 令和8年度の税制改正による均等割と所得割の減等を加味している。

固定資産税

問 約1,515万円増の要因は。

答 上牧町の地価は毎年下落傾向だが、地籍調査による成果と滝川台の2次開発や固定資産税の軽減措置の終了したことが主な要因である。

給食費負担軽減補助金

問 県補助は、月額5,200円である。物価高騰分が保護者の負担とならないよう求めているがどうか。

答 令和8年度の給食費は5,500円であり、上牧町が300円補助し、保護者負担はない。

雑入

問 市町村振興協会交付金807万円の説明を。

答 宝くじ収益の一部が市町村に配分される交付金。

問 地域クラブ参加費約108万円の内訳は。

答 地域クラブへの個人負担分と生徒のスポーツ安全保険である。個人負担分は、月500円、スポーツ安全保険が1人あたり年1,450円となっている。

一般会計 歳出

防火管理者資格取得支援助成金

問 公民館、老人憩の家等の集会施設には、防火管理者を必ず置く必要があるのか。

答 消防関係法令で収容人員が30名以上の一定規模の集会施設には防火管理者の配置が必要である。

問 上牧町内すべての公民館等に防火管理者は配置済であるか。

答 公民館のうち8施設に配置する必要があるが、現在4施設配置済である。老人憩の家には、1件も配置できていないが、必ず配置が必要か西和消防と協議する。

コミュニティバス運行費

問 これからデマンド公共交通を検討していく時に新車のコミュニティバスを購入とあるが、本町の公共交通の形が定まってから決めるべきではないか。

答 現在保有する3台のうち2台を同時期に購入しており、2台とも走行距離が20万キロを超えているため、購入を検討した。

総合計画等策定事業費

問 人口予測はどのように予測するのか。

答 第5次総合計画の人口ビジョンは、人口推計と現状の乖離が大きいため、第6次総合計画においては、現実に即した人口予測を採用する予定。

ペガサスホール西側広場整備事業費

問 本工事における町財政への影響は。

答 令和8年度予算では、工事設計業務の予算計上であり、工事費は現時点では不明であるため、工事費が明確になれば示す。

問 本事業に対しての庁舎内での検討内容は。

答 子ども・子育て支援事業計画におけるアンケートで子どもの遊べる場所が少ない等の意見があることを踏まえ、財源の確保、場所の選定、整備内容の検討を行った。

石丸議員から中長期財政計画に反映されておらず、町財政への影響が不明確。子どもの遊び場としての場所・整備内容について、町民の意見を聴いて再度十分な検討が必要として反対討論がありました。

共同浴場解体撤去事業費

問 解体後の跡地利用の予定は。

答 行政財産として町の事業用地とするのか、普通財産として売却するかは未定。

重度心身障がい者(児)福祉タクシー助成事業費

問 1人当たり400円券×40枚の助成だが、昨今初乗り750円となっているため、もう少し単価を見直しはどうか。

答 今後申請時や支給のタイミングで制度説明し、町民の声を聞いた上で検討したい。

5歳児健診

問 令和8年度から新たに実施する5歳児健診について、対象人数と受診率の見込みは。

答 対象人数は110人、受診率は100%の見込み。

滝川遊歩道路面標示工事

問 歩行者用と自転車用の路面標示の予算だが、もっと早い対応が必要ではないか。

答 事故防止のため滝川の右岸は歩行者優先、左岸は自転車優先の更なる周知を行う。

部活動地域移行事業費

問 4月より行政指導型で行われるが、民間に移行していく予定はあるのか。

答 民間業者等が現れれば連携共同し新たな視点やノウハウが導入されると期待されるため、しっかりと協議したい。

国民健康保険特別会計

国民健康保険税

問 国保の限度額の引き上げ、及び児童手当の拡充や子ども誰でも通園制度等の財源の一部となるため、国保税の引き上げを含む予算であるが、滞納繰越分の収納率を33%見込んでいるが、見込みを下

回るのでは。

答 影響はあるかもしれない。

石丸議員から物価高騰の中、保険税の引き上げは被保険者の生活を脅かすものとして反対討論がありました。

人間ドック等助成費

問 助成金が半分になると利用率が減るのではないかと命に関わるため、元の金額にはできないか。

答 基金残高に余裕がなく、令和8年度は後期高齢者医療制度加入者と同様としている。また受診率に限っては、減額になったから下がるとは考えていない。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療保険料

問 保険料改正と子ども子育て支援納付金の加算で大幅値上げだが、保険料の抑制は。

答 約4,900円抑制しているが、前年度比11.75%増となる。

石丸議員から国民健康保険特別会計と同理由で反対討論がありました。

介護保険特別会計

介護給付費準備基金繰入金

問 基金からの繰入で保険料の抑制予定は。

答 保険料の抑制に充当予定。

下水道事業会計

下水道使用料

問 9月に条例改正がおこなわれ、下水道使用料の値上げを含む予算であるが、影響額はどうか。

答 一般排水は、1㎡あたり120円を140円に改定し、影響額は3,400万円である。

石丸議員から物価高騰時の下水道使用料の値上げは町民の生活を脅かすものとして反対討論がありました。

総務建設常任委員会報告



令和7年度一般会計補正予算(第9回)

財産管理費

問 防犯カメラシステム更新工事請負費が減額になった理由は。

答 入札による差金である。

電子計算費

問 委託料減額の主な理由は。

答 情報セキュリティ内部監査の研修及び講演会を業者に委託する予定だったが、職員の中で研修を行ったこと、費用が掛からない講演会の講師を招く事ができたため減額となった。

障害者総合支援事業費

問 補装具給付費として増額補正されているが、どのような補装具の申請が増えているのか。

答 義足や車椅子の申請が増加している。

予防接種委託料

問 3,400万円の減額理由は。

答 当初予算時に見込んでいた接種人数から大幅な減数となったためである。特に新型コロナウイルスワクチンでは当初予算時には1,550人を見込んでいたが、1月末時点の接種実績は272人であったため1400万円の減額。また、子宮頸がん予防ワクチン(2回接種)では当初予算時には500人を見込んでいたが、1月末時点の接種実績は101人であったため1,100万円の減額を行ったものである。したがって、今後は広報を強化し、周知に努める。

がん検診事業費

問 225万円の減額理由は

答 がんに関する検査が全体的に減った。

地籍調査費

問 中筋出作・南上牧地区の調査が補正予算での対応となった要因は。また、進捗状況と計画はどうか。

答 奈良県で事業採択されたため、補助金が交付されるためである。町の事業は、令和8年度に繰り越し実施する。進捗率は町全体の32%であり、今後、南上牧地区の調査を3年計画で行う。

バリアフリー対策事業費

問 当初予算で下牧高田線の役場下交差点から南都銀行のT字路までの450mを予定していたが、今回減らした320mはいつ施工予定か。

答 令和9年度の当初予算に予定しているが、令和8年度に国の予算が計上されたら前倒しで財源確保して進めたい。

避難所生活環境改善事業費

問 スフィア基準とは何か。

答 被災者が尊厳ある避難生活を送るための国際的な基準である。

問 避難所運営マニュアルと今回の備品購入の整合性がとれているのか。

答 明確にスフィア基準を示してはいないが、そういった部分も含めて検討していきたい。

問 今回の備品購入はどのような基準で選定したのか。

答 飲料水などは町の備蓄量が基準に比べ大幅に下回っているため選定した。

問 事業規模について。

答 能登半島地震等の事例を基に選定した結果3,000万円を超える規模となった。



文教厚生常任委員会報告



上牧町介護保険条例の一部改正

問 対象者は何人で減少額はいくぐらいか。

答 この改正は、介護保険料の減少額を遮断するための条例改正である。現段階では、令和8年度の源泉徴収や住民税課税の時期なので、参考に令和7年度の課税状況を説明。65歳以上の対象者7,604人、その中で年金をもらっている方は7,242人、給与所得者は1,375人で、年金と給与をもらっている方は1,255人。

上牧町立保育所条例の一部改正

定員改正

問 上牧町立第1保育所は、ここ3年80人程度であるが、なぜもっと早く定員60人を80人に改正する条例を出さなかったのか。

答 国の保育士配置基準を守り、安全には気を付け、また、受け入れ人数の希望が多くて定員は超えたが、少子化で子どもの数も減少すると見込んでいたが、「子ども誰でも通園制度」が始まることから今回の条例改正に至った。

上牧町民体育館設置条例の一部改正

冷暖房の使用料負担

問 受益者負担の考えから使用料負担を求めることはやむを得ないと考えるが、使用料の100分の20としたことの根拠は。

答 空調に関わるランニングコストを検討したうえで、全て受益者負担とすると1時間当たりの使用料が高くなるので、負担割合を100分の20とした。根拠は第二町民体育館の多目的室や和室の空調利用料に合わせた。

上牧町立学校体育施設開放条例の一部改正

問 第二中学校の体育館が記載されていない理由は。

答 令和8年4月から学校統合により第二中学校が閉校となり、用途変更後に第三町民体育館となる予定のため。

令和7年度介護保険特別会計補正予算(第4回)

問 介護サービス等諸費は1,460万円減額補正、介護予防サービス等諸費は850万円の増額補正、高額介護サービス等費は600万円の増額補正となった理由は。

答 第9期介護保険事業計画より、介護サービスの利用は少なく、逆に介護予防サービスの利用が増加したため。

令和7年度下水道事業会計補正予算(第4回)

ウォーターPPP

問 委託料23,700千円の減額の説明を。

答 国の防災安全交付金の交付要件であるウォーターPPP導入に関する交付金が不採択となったことに伴う減額補正である。来年度予算に北葛4町の広域連携でウォーターPPP導入可能性調査業務委託料を計上した。

委員会に付託しなかった議案

人事案件

監査委員 牧浦 啓之さん(中筋出作) 新任

学校園照明LED化工事(その1)請負契約の締結

契約金額 141,781,200円(税込)
契約相手 新栄電設工業株式会社

問 今回の契約に含まれていない学校園についての説明を。

答 LED化工事を3分割して発注したので、上牧中学校と上牧幼稚園については、議会の議決を必要としない。

(仮称)新上牧中学校校舎新築工事請負変更契約の締結

契約金額 3,267,000,000円(税込)
契約相手 村本建設株式会社

問 令和8年度の夏季に予定されているプール授業への影響と安全対策について伺う。

答 今回の工事に伴い、既存のプール施設はすでに解体されているため使用できず、新設プールは令和8年8月末の完成予定。このため、2学期からの使用開始に向けて準備中。また、安全対策については、工事エリアと学校利用エリアを明確に区分し、誘導員の配置も検討。さらに、万一プールが使用できない場合に備え、町民プールの活用など代替措置を検討。子どもたちの学習機会の確保に配慮する。

第1回臨時議会(2/3)報告

専決処分報告

令和7年度一般会計補正予算(第7回)

歳入歳出予算に1,226万6千円追加し、総額をそれぞれ132億7,809万円とする

※増額理由

衆議院議員総選挙費(県費)

令和7年度一般会計補正予算(第8回)

歳入歳出予算から1,967万6千円減額し、総額をそれぞれ132億5,841万4千円とする

※減額理由

史跡上牧久渡古墳群整備事業において、文化財保護法に違反する工事が判明したことによる減額補正

史跡上牧久渡古墳群整備工事請負変更契約の締結

○変更前の契約金額

1億4,049万4,200円

○変更後の契約金額

1億3,379万800円

○契約相手 香芝市旭ヶ丘1-31-1

株式会社 上村組

代表取締役 上村 智津子

※変更理由

上記整備事業の一部縮小によるもの

議会改革特別委員会報告



令和8年3月23日第7回議会改革特別委員会が全委員出席により開催され、活発な意見交換がおこなわれました。

委員会の主な審議内容は、次のとおりです。

1. 一般質問通告書のフォームについて
一般質問通告書は、理事者側から答弁できる担当者を議場に呼ぶためにもっと詳しく質問内容を書いて欲しいとの要望があり、各議員が責任をもって質問の要旨を具体的かつ簡潔に記載することが確認されました。
2. 議員報酬・福利厚生について
令和8年2月20日の議会報告会で住民から選挙の無投票、定員割れを防ぐため議会としての対応を求められました。そこで議員報酬の改定について議論されました。
3. 議員定数について
○議員報酬と議員定数をセットで考えて欲しくない。
○議会活性化、新人の確保のためにも議員定数は減らさない方がよい。
○人口減少に応じて議員定数の削減をすべきである。
議員定数の削減は、非常に難しい問題ですので、各議員は住民の意見等を良く調べて頂き次回に持ち越します。

議案の議決結果

※反対等があった議案のみ、各議員の賛否を掲載します。

令和8年第1回臨時議会

議案名	議決結果
専決処分報告	
専決処分報告について 令和7年度上牧町一般会計補正予算(第7回)について	承認
補正予算や契約案件	
令和7年度上牧町一般会計補正予算(第8回)について	可決
令和7年度史跡上牧久渡古墳群整備工事請負変更契約の締結について	可決

令和8年第1回定例会

議案名	議決結果
当初予算	
令和8年度上牧町介護保険特別会計予算について	可決
令和8年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	可決
条例改正や補正予算など	
上牧町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	可決
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決
一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
上牧町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	可決
上牧町介護保険条例の一部を改正する条例について	可決
上牧町立保育所条例の一部を改正する条例について	可決
上牧町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
上牧町民体育館設置条例の一部を改正する条例について	可決
上牧町立学校体育施設開放条例の一部を改正する条例について	可決
職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	可決
令和7年度上牧町一般会計補正予算(第9回)について	可決
令和7年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第4回)について	可決
令和7年度上牧町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)について	可決
令和7年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第4回)について	可決
令和7年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2回)について	可決
令和7年度上牧町下水道事業会計補正予算(第4回)について	可決
公の施設の指定管理者の指定について	可決
契約案件	
学校園照明LED化工事(その1) 請負契約の締結について	可決
(仮称)新上牧中学校舎新築工事請負変更契約の締結について	可決
人事案件	
監査委員の選任について	同意

以下の5議案は、討論がありましたので、起立により採決しました。(○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席) ※議長は採決に加わりません。

議案名	議決結果
令和8年度上牧町一般会計予算について	
上村 哲也 氏原 賢一 竹中 亮造 安中 和 東 初子 牧浦 秀俊 服部 公英 竹之内 剛 石丸 典子 康村 昌史 木内 利雄 遠山 健太郎	可決
○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ○ ○ ※	
令和8年度上牧町国民健康保険特別会計予算について	
上村 哲也 氏原 賢一 竹中 亮造 安中 和 東 初子 牧浦 秀俊 服部 公英 竹之内 剛 石丸 典子 康村 昌史 木内 利雄 遠山 健太郎	可決
○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ○ ○ ※	
令和8年度上牧町後期高齢者医療特別会計予算について	
上村 哲也 氏原 賢一 竹中 亮造 安中 和 東 初子 牧浦 秀俊 服部 公英 竹之内 剛 石丸 典子 康村 昌史 木内 利雄 遠山 健太郎	可決
○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ○ ○ ※	
令和8年度上牧町下水道事業会計予算について	
上村 哲也 氏原 賢一 竹中 亮造 安中 和 東 初子 牧浦 秀俊 服部 公英 竹之内 剛 石丸 典子 康村 昌史 木内 利雄 遠山 健太郎	可決
○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ○ ○ ※	
上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	
上村 哲也 氏原 賢一 竹中 亮造 安中 和 東 初子 牧浦 秀俊 服部 公英 竹之内 剛 石丸 典子 康村 昌史 木内 利雄 遠山 健太郎	可決
○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ○ ○ ※	

議会日誌	1月	2月	3月
	10日 上牧町消防団出初式 12日 上牧町二十歳のつどい 16日 北葛城郡町村議会議長会 17日 北葛城郡消防団出初式	20日 第16回議会報告会 25日 奈良県広域消防組合議会定例会 26日 上牧町社会福祉協議会理事会 27日 静香苑環境施設組合議会定例会	22日 奈良県町村議会議長会役員県外研修(和歌山県すさみ町) 23日 奈良県町村議会議長会役員県外研修(和歌山県九度山町) 29日 議会運営委員会 30日 北葛城郡議会議長会定期総会・表彰式
	2日 議会運営委員会 4日 第1回定例会(初日) 5日 広報委員会 6日 総務建設委員会 9日 文教厚生委員会 議員懇談会 9日 予算特別委員会	11日 予算特別委員会 13日 奈良県町村議会議長会定期総会 18日 一般質問 19日 一般質問 23日 第1回定例会(最終日) 議会改革特別委員会 議員懇談会	27日 西和7町連絡協議会 老人福祉施設三室園組合議会 王寺周辺広域休日応急診療施設組合議会 30日 社会福祉協議会総会 31日 シルバー人材センター理事会

「みなさんと語り合う座談会」 11月に続き2回目を開催！

第16回議会報告会

2026(令和8)年2月20日(金)

会場は、役場3階委員会室でYouTubeでの配信もおこないました。総務建設委員6名(服部・牧浦・木内・石丸・あずま・遠山)が担当し、副議長(上村)が参加。初めにお寄せいただいた質問の回答をおこない、その後、会場の参加者から発言していただきました。



事前質問

- 奈良県が上牧町に発令した「財政重症警報」に関して
- 議員のフリースクールへの関わりと発言に関して
- 上下水道・道路の更新計画について
- 第二中学校跡の活用について
- 介護保険料について
- 巡回選挙バス運行の要望

参加者からの意見

町議会の活性化について

問 議会開催日の工夫や報酬の見直しに取り組んでほしい。

答 議会改革特別委員会で論議し、議会広報でも取り上げます。

*詳細は上牧町
ホームページから
ご覧いただけます。



次回の臨時会は**5月18日**開催予定

- 第2回上牧町議会臨時会 令和8年5月18日(月)午前10時から
- 議会運営委員会 令和8年5月15日(金)午前10時から

編集後記

- ▼ SNSの普及により、誰もが情報の発信者となる時代となりました。一方で、偽情報や誤情報の拡散が社会に大きな影響を及ぼしている現状があります。
- ▼ 特に災害時や選挙時には、不確かな情報が人々の不安をあい、時に社会の混乱を招くことも指摘されています。
- ▼ 「情報源は確かか」「多角的に確認されているか」など、一人ひとりが情報を見極める力を持つことが今強く求められています。
- ▼ 議会としても、正確な情報発信とリテラシー向上への取り組みが重要です。今後も、住民の皆さまが安心して暮らせる環境づくりに努めてまいります。

広報委員会

委員長	あずま 初子
副委員長	康村 昌史
委員	石丸 典子
委員	服部 公英
委員	氏原 賢一
委員	竹中 亮造